

〈高尾山で“森の美術館”〉



高尾山でネイチャーゲームの〈森の美術館〉をやってみた。開通したばかりの6号路をノンビリ歩きながら、何かピピッとときめいたものがあったらフレームを置きしばし観賞する。写真を撮ったらまた次の“ピピッ”を探す。ピピッが次々にあってなかなか先に進まない。この時期はいろんな花があって目移りしてしまうが、ときめかせるのは花ばかりではない。黄色い山吹の花弁がシャガの葉に落ちていたり、桜の花びらが川面に浮かんでいたり、ステキなものがいくらでもあり、山頂までは通常の2倍以上の時間がかかってしまった。こんなにじっくり周りの自然を見ながら高尾山に登ったのは初めて。心静かに周りを見渡せば、“良きもの”は向こうからやってくるのだ。All good things come from stillness (Joseph Cornell) 慌てず急がずゆっくり歩こう！

